

## 6-1 深海鮫肝油エキスの B 型慢性肝炎、および C 型慢性肝炎に対する臨床的検討

野村喜重郎（野村消化器内科）

〔目的〕 ウィルス性慢性肝炎は、国民病と考えられ、近年、肝硬変・肝癌の死亡率は増加している。インターフェロンなどのサイトカインの治療は進歩しているが、決定的ではない。セルフケアをもっと積極的に行わねばならない現状故、エビデンスに基づく補完代替医療を臨床に応用せねばならない。私達は、昨年発表した生活習慣病に引き続き、B 型および C 型慢性肝炎に「深海鮫エキス マリンゴールド」を投与し、その有用性について検討した。

〔方法〕 臨床的に B 型慢性肝炎および C 型慢性肝炎と診断された 8 名および 7 名に、1 日マリンゴールド（300mg 球）6 カプセルを経口投与し、6 ヶ月間の有用性を調査した。

### 〔成績〕

#### B 型慢性肝炎

自覚症状改善率	87.5%
GOT・GPT 改善率	78.0%
HBV・DNA ポリメラーゼ改善率	50.0%

#### C 型慢性肝炎

自覚症状改善率	85.7%
GOT・GPT 改善率	85.7%
HCV・RNA 改善率	42.8%

〔結論〕 深海鮫肝油エキスは B 型および C 型慢性肝炎に対して有用と考えました。